

平成28年度 社会福祉法人秋田県母子寡婦福祉連合会本部事業報告書

I 事業目的

秋田県母子寡婦福祉連合会定款の目的を達成するため、中期振興計画に基づき、積極的に事業展開を行うとともに、連合会事業の健全運営に努めた。

II 重点事項

1 秋田県母子寡婦福祉大会の開催

平成28年9月3日（土）秋田市文化会館において第63回秋田県母子寡婦大会を「地域と共生、守ろう 子どもの未来」をメインテーマに開催した。母子寡婦福祉の関係者約350名が一堂に会し、盛会に終了した。

2 会員の加入促進

会員の加入促進を図るため、親子交流会を通じた会員の勧誘活動を行ったほか、インターネットのホームページの大幅なリニューアルにより、更なる情報発信を行いPRの向上に努めた。

3 かわぐち保育園の円滑な運営

秋田市から移管を受け運営を開始した。円滑な運営を図るとともに、民間移行の効果を発揮し保育サービスの向上に努めた。

4 かわぐち老人デイサービスセンターの事業化

平成29年度から民間移行となる川口老人デイサービスセンターに関し、公募に向け情報収集を実施したが、秋田市が打ち出した委託者要件に当会が当てはまらなかったため、事業化推進の断念を余儀なくされた。

III 事項別事業計画

1 団体育成

(1) 郡市母子寡婦福祉連合会長会議の開催

平成28年4月25日（月）於：明德地区コミセン 参加者17名

(2) 母子部代表者研修会

平成28年7月 3日（日）於：明德地区コミセン 参加者13名

2 関係団体会議等参加

(1) 秋田県ネットワーキング祭への参加（リサイクル物品等の販売）

平成28年11月22日（火） 県女性団体協議会主催

於：アトリオン

販売額14,760円

- 3 その他の会議開催
 - (1) 理事会 4回
 - (2) 評議員会 4回
 - (3) 苦情解決委員会 1回
 - (4) 施設長会議 8回
 - (5) 中期振興計画見直し会議 2回

- 4 調査広報活動
 - (1) インターネット（ホームページ）での広報

- 5 運営資金の造成
 - (1) 母子寡婦福祉手帳の頒布

- 6 基金の運用
 - (1) 小畑母子福祉基金の運用（学術奨励金の交付）
 - (2) こでまり資金の貸与（全県母子生活支援施設入所者対象）

- 7 社会福祉施設の運営
 - (1) 秋田県陽光園（秋田県の指定管理者業務受託）
 - (2) 秋田わかばハイム
 - (3) あきた保育園
 - (4) かわぐち保育園

- 8 公益・収益事業の運営
 - (1) ひとり親家庭就業・自立支援センター事業
 - (2) 母子寡婦雇用促進対策事業
 - (3) 一時保護所の給食業務の受託経営
 - (4) 物品販売協力事業

- 9 その他
 - (1) 法人内部監査（28年度決算）の実施
 平成29年5月31日（水）～6月5日（月）のうち3日間

- 3 その他の会議開催
 - (1) 理事会 4回
 - (2) 評議員会 4回
 - (3) 苦情解決委員会 1回
 - (4) 施設長会議 8回
 - (5) 中期振興計画見直し会議 2回

- 4 調査広報活動
 - (1) インターネット（ホームページ）での広報

- 5 運営資金の造成
 - (1) 母子寡婦福祉手帳の頒布

- 6 基金の運用
 - (1) 小畑母子福祉基金の運用（学術奨励金の交付）
 - (2) こでまり資金の貸与（全県母子生活支援施設入所者対象）

- 7 社会福祉施設の運営
 - (1) 秋田県陽光園（秋田県の指定管理者業務受託）
 - (2) 秋田わかばハイム
 - (3) あきた保育園
 - (4) かわぐち保育園

- 8 公益・収益事業の運営
 - (1) ひとり親家庭就業・自立支援センター事業
 - (2) 母子寡婦雇用促進対策事業
 - (3) 一時保護所の給食業務の受託経営
 - (4) 物品販売協力事業

- 9 その他
 - (1) 法人内部監査（28年度決算）の実施
平成29年5月31日（水）～6月5日（月）のうち3日間